

2月の園だより

平成27年度

なぜ、このような事件が繰り返し起こるのか、生まれてたった3年の尊い命が悲惨な最後を迎えました。その僅か3年の時間の中で、幸せだと感じた時間もあつたのだろうか、どんな思いで毎日過ごしていたのだろうと思います。恐怖や苦痛、そして与えられた絶望、余りにも大きな代償に言葉を失います。1月の末に報道された児童虐待死、その幼稚な動機に驚愕すると共に、胸をえぐられる思いでいっぱいになります。本当は、希望と喜びに満ちた時間を送るはずだったでしょう。◇この頃の子供たちはよく「見て～」と無邪気に微笑んできます。「うん、見てるよ～」と言いますと「もっと、もっと、みて～～！！」とさらに視線をせがみます。多少面倒くさいな～と思いつつも、キラリと光る満足気な笑みを見つけては、実はこちら満たされたりします。「僕のこと見てくれた」「私のお話し聞いてくれた」とそんなやりとりが、成長途中の子供たちの心をどれだけ大きく、豊かに育てている事でしょう。◇谷川俊太郎さんの詩の中に『僕は知っている。ここがどんなに素晴らしいところか、だから邪魔しないで下さい。僕が笑うのを、僕が誰かを好きになるのを、僕が幸せになるのを。』と希望に満ち生まれる様子をうたった詩があります。等しく喜びに満ち、育っていく事が守られる社会になってほしいと切に思います。尊い命が失わなければ気づかないなんてあまりにも悲しすぎます。

本堂でお参りしました！ ☆こども報恩講☆



浄土真宗の開祖親鸞聖人さまのご命日にお寺でお参りをしました。献花・献灯・献香のお荘厳を年長児が慎ましく行いました。静かな時間とお念仏の声が身体を通じ、仏心（ほとけごころ）を育てていきます。 合掌

<月目標> わたしたちは、仲良くするこどもになります。

- <いじょうじ>
- * 節分の話聞き、楽しく豆まきに参加する。
 - * 身近な素材を利用し、作る楽しさを知る。
 - * 年齢に応じた基本的生活習慣を確かなものにする。
- <みまんじ>
- * 節分に参加する。
 - * 年齢に応じた基本的生活習慣を確かなものにする。
 - * 遊びを通して、表現することの楽しさを知る。(描く・切る・千切る・貼る・塗る)



◆今月のありがとう◆
本年度最後の健診も無事に終わりましたが、先生への感謝の気持ちを伝えることができて嬉しかったです。最初は恐ろしいお話を聞きましたが、先生は優しく話を聞いてくれて、楽しく健診することができました。

行事予定

- 2/ 3日(水) 節分～豆まき～
- 2/ 8日(月) 2月生まれの誕生日会 担当*みんなで楽しむ
- 2/ 9日(火) ♡愛情弁当の日♡
- 2/ 9日(火) 「三匹のこぶた&赤ずきん」一年長児一 場所*佐賀市民会館
★園を出発する前に『卒園アルバム写真撮影』
★劇の後は、お弁当をもって冒険ツアーへ出発です。お楽しみに♪
- 2/12日(金) 愛情いっぱいクッキー作り 年長児
- 2/19日(金) お楽しみ保育参観 9時20分 開始
- 2/20日(土) 新入園児説明会 10時

◇英語で遊ぼう◇ ☆ロワーナ先生 2月10日 2月24日 ☆マーレン先生 2月16日
◇体育教室◇ 2月15日(月) 今月のテーマ:風邪に負けない身体づくり

先月のちょっとひとコマ♪

子ども達の笑顔が応援です



つばみ組さんの担当で始まりました本年最初のお誕生日会です。可愛らしい姿満載のフルフルフルーツに会場いっぱいの拍手をもらっていました。お遊戯会の時に見せた表情とはまた違い、個性豊かな演技が輝いていました。みんな、おめでとう♪

本番前のしばし静寂の時か・・・と思いきや、子供たちは案外元気いっぱいです(笑) 前日のリハーサルでは完璧な演奏を披露し、スタッフ関係者を唸らせた子供たち。本番でも小桜魂燃焼です！みんなの頑張りは忘れない！涙涙の感動でした。

後期内科歯科健診が行われました。園医の先生の声に元気づけられる子供たち、最初は恐る恐るの表情でしたが・・・最後は『有難うございます』のお礼の言葉もはっきりと、りっぱに成長の姿を見せることが出来ました。順調、順調♪

よろこび 2月8日(月) お誕生日会 -参観自由です!- 2月生まれのお友達 担当:みんなで楽しむ

毎月 1 回、その月に生まれたお友達を囲んで皆でお祝いします。誕生者へのインタビュー&歌や職員による出し物があります。お誕生日会への参観は自由ですので、時間に都合がつきましたらお出かけ下さい。時間帯は、9時半より1時間程度です。

わだい 2月19日(金) お楽しみ保育参観 9:20開始 12:00頃まで

あつという間の1年間。宝物のような楽しい思い出がいっぱいです。この時期、子ども達も進級へ向けて、ちょっとソワソワドキドキを隠せないみたいです。今日はそんな思いを確認しながら、在園児から卒園児へ、卒園児から在園児へ、ありがたい言葉を届けましょう。頼もしく成長した子ども達の「いま」をしっかり応援してあげたいと思います。沢山のご参加をお待ちしております。

